

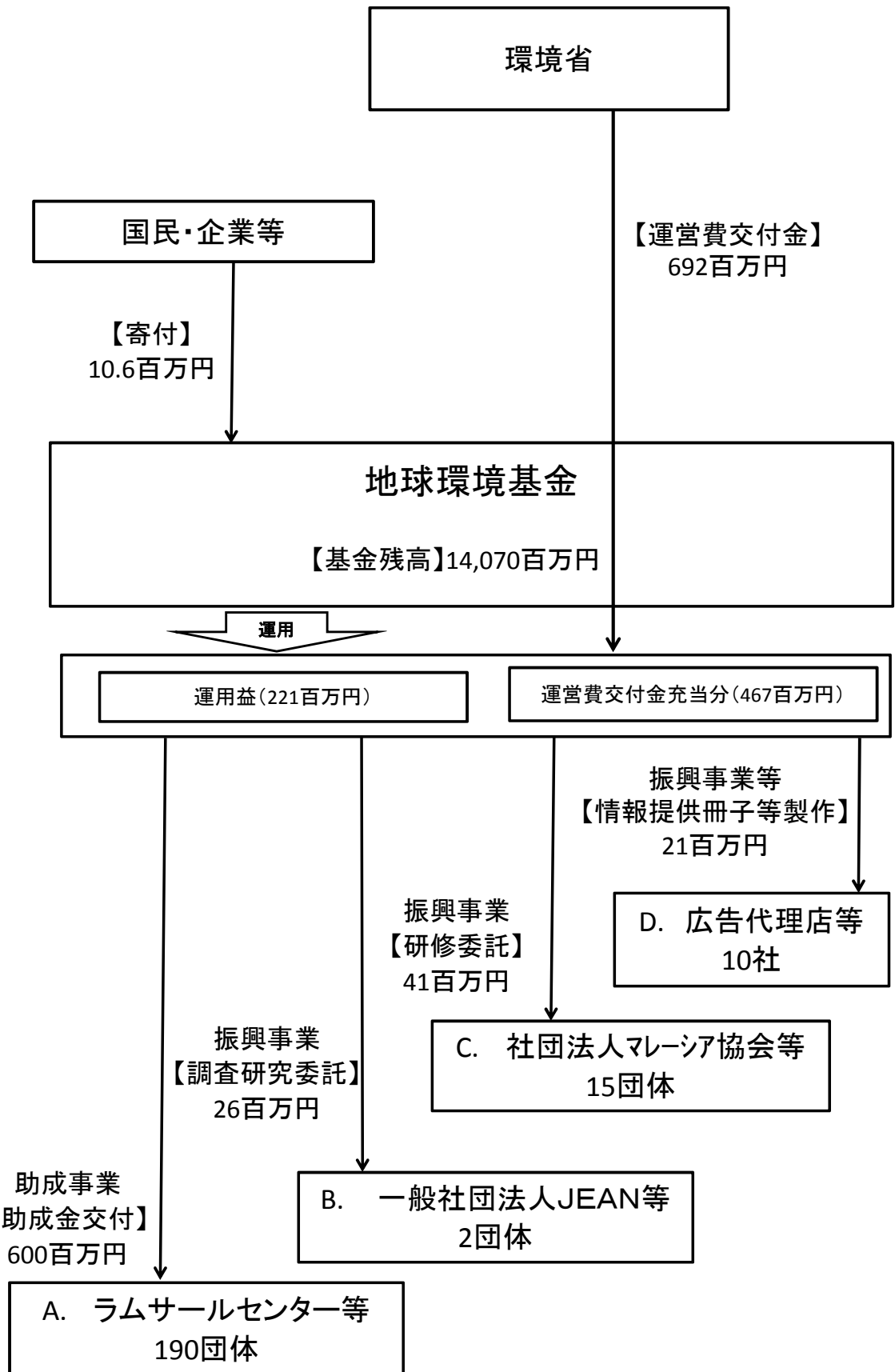
平成25年基金シート

(環境省)

基金名	地球環境基金		担当部局	総合環境政策局			作成責任者				
法人名	独立行政法人 環境再生保全機構		担当課室	環境教育推進室			環境教育推進室長 吉田 一博				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	独立行政法人環境再生保全機構法第10条第1項第3号及び第4号		関係する 計画、通知等	-			関係する行政 事業レビュー シート	-			
事業概要 (5行程度、別添 可)	(1) <input type="checkbox"/> 取り崩し型 <input type="checkbox"/> 回転型 <input type="checkbox"/> 保有型 <input checked="" type="checkbox"/> 運用型 <input type="checkbox"/> その他 (2) <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 債務保証 <input type="checkbox"/> 利子助成、補給 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 補てん <input type="checkbox"/> 出資 <input checked="" type="checkbox"/> その他 国内外の民間団体(NGO・NPO)が行う環境保全活動を支援する助成事業及び振興事業を実施している。助成事業については、国内外の民間団体(NGO・NPO)が開発途上地域又は日本国内で実施する環境保全活動(実践活動、知識の提供・普及啓発、調査研究等)に対し、助成金の交付を行っている。振興事業については、広く環境保全に取り組む民間団体(NGO・NPO)を対象に、その活動を振興するため、調査研究、研修、情報提供を行っている。										
基金への国庫 からの支出の 経緯①	基金設置年度	平成5年		当初/補正 (会計区分)	当初		国費額 (単位:百万円)	1,000			
	目的	国からの出資金と国民からの寄付金により基金を造成し、この運用益と国からの運営費交付金により、国内外の民間団体(NGO・NPO)が行う環境保全活動を支援する助成事業及び振興事業を実施するため。									
基金への国庫 からの支出の 経緯②	追加年度	平成6～平成13年		当初/補正 (会計区分)	当初		国費額 (単位:百万円)	8,400			
	目的	同上									
終了予定 時期	本事業は、地球温暖化対策や生物多様性の保全など、国民にとって共通の利益である環境保全活動の推進を図る事業として、国の環境政策との整合も考慮して実施しているものであり、終了予定時期は設定していない。										
収入・事業費等 (単位:百万円)	収入	国費	国費	22年度	488	23年度	543	24年度	692	25年度見込み	-
			出資等	82	43	11	-				
			国費以外	運用収入	219	220	221	-			
			その他	0	0	0	-				
		前年度繰り越し	13,946	14,028	14,070	-					
		(マイナス)返納額	-	-	-	-					
		合計(a)	14,735	14,834	14,994	-					
	事業費等	地球環境基金 業務費	513	531	688	-					
		管理費	194	233	225	-					
		合計(b)	707	764	913	-					
基金残高(a-b)	14,028	14,070	14,081	-							
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標(目標年度)			単位	22年度	23年度	24年度	25年度 見込	目標年度 見込み		
	民間団体(NGO・NPO)が行う環境保全活動に対する助成件数				活動実績 (当初 見込み)	153 (-)	179 (-)	190 (-)	- (-)	- (-)	
単位(1件)当たり の事業費等	3,157(千円/件)			算出根拠	交付額(600百万円) ÷ 平成24年度の民間団体(NGO・NPO)が行う環境保全活動に対する助成件数(190件)						
保有割合 (基金事業に要する 費用に対する 保有基金額等の割合)	0.24			算出方法	(算出に用いた方式) 保有割合 = 基金運用益金額 ÷ (事業費所要金額 + 管理費) 0.24 = 221 ÷ (688 + 227) (算出に用いた数値) 平成24年度基金の運用益 : 221百万円 平成24年度事業費所要額 : 688百万円 平成24年度管理費 : 225百万円						
所見/対応状況	引き続き、基金事業の適切な指導・監督に努めてまいりたい。										
補記	-										

※平成24年度実績を記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)



費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A. ラムサールセンター			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
謝金・賃金	臨時スタッフ賃金、実行委員謝金等	2.5			
旅費	kodomoラムサールインド開催旅費等	4.0			
その他	広報印刷代、電話料金等	1.5			
計		8.0	計		0
B.一般社団法人JEAN			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	スタッフ人件費	5.4			
謝金	委員会検討謝金等	1.9			
旅費	外国旅費等	4.7			
印刷製本費	検討会資料等	0.3			
通信運搬費	電話代等	0.2			
借料及び損料	検討会会議室使用料	0.5			
外注費	協力団体委託	3.1			
賃金	アルバイト賃金	0.3			
その他	消耗品、保険料、一般管理費、消費税等	3.5			
計		19.9	計		0
C.社団法人マレーシア協会			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	スタッフ人件費	1.6			
謝金	事前研修・講師謝金等	0.3			
旅費	研修生海外旅費等	3.9			
印刷製本費	募集案内印刷費等	0.4			
通信運搬費	郵送代	0.2			
借料及び損料	車両借り上げ	0.9			
会議費	会議費	0.1			
賃金	アルバイト賃金	0.2			
その他	保険料、一般管理費、消費税等	0.8			
計		8.4	計		0
D.株式会社電通			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
業務費	地球環境基金に関する記事広告制作・掲載業務	7.3			
計		7.3	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要及び採択理由	支出額 (百万円)
1	ラムサールセンター	ESDのための「KODOMOラムサール」—持続可能な開発のための環境教育、第三者委員会により採択	8.0
2	(社)環境パートナーシップ会議	リオ+20を契機としたNGO活動支援と持続可能な社会づくり、第三者委員会により採択	8.0
3	(特非)環境テレビトラストジャパン	「遺伝子の多様性を取り戻せ」アジア太平洋における映像を通じた環境教育、第三者委員会により採択	7.2
4	「ESDの10年・世界の祭典」推進フォーラム	ESDの10年・地球市民会議2012の開催、第三者委員会により採択	7.0
5	(特非)持続可能な開発のための教育の10年推進会議	ESDを推進する地域コーディネーターの育成とネットワーク形成、第三者委員会により採択	6.4
6	(特非)	東アジア(主にモンsoon地域)の「湿地の文化と技術」のインベントリー作成、第三者委員会により採択	6.4
7	国連生物多様性の10年市民ネットワーク	3.11東日本大震災・福島原発事故を経験した日本の地域住民からリオ+20へ向けた生物多様性の視点からの提言活動、第三者委員会により採択	6.4
8	(特非)環境テレビトラストジャパン	「東日本大震災 被災地復興から森林資源の活用を再考する」映像による環境教育、第三者委員会により採択	6.2
9	(特非)環境エネルギー政策研究所	「25%削減」を達成しうる気候変動・エネルギー政策変革の実践的活動、第三者委員会により採択	6.1
10	(特非)北九州サステナビリティ研究所	リオ+20の啓発・普及・成果の共有と北九州のグリーン経済事例の提示、第三者委員会により採択	6.0

B.

	支出先	業務概要及び採択理由	支出額 (百万円)
1	一般社団法人JEAN	東日本大震災に伴う洋上漂流物に係る日米NGO連携推進・調査及び国内への情報発信事業、随意契約(企画募集)により採択	20
2	公益財団法人北海道環境財団	環境NGO・NPO活動状況調査・情報提供業務、総合評価落札方式により採択	6

C.

	支出先	業務概要及び採択理由	支出額 (百万円)
1	社団法人日本マレーシア協会	海外派遣研修、随意契約(企画募集)により採択	8.4
2	(特非)環境市民	環境NGO・NPO活動推進・組織運営講座中国ブロック、随意契約(企画募集)により採択	3.2
3	(特非)「環境・持続社会」研究センター	関東・甲越ブロック環境NGO・NPOレベルアップ研修、随意契約(企画募集)により採択	2.9
4	(特非)「環境・持続社会」研究センター	環境保全戦略講座重点分野(環境とエネルギー)、随意契約(企画募集)により採択	2.9
5	(特非)地域循環研究所	環境NGO・NPOレベルアップ研修九州・沖縄ブロック、随意契約(企画募集)により採択	2.8
6	(特非)パートナーシップ・サポートセンター	環境NGO・NPOのための講師派遣による組織運営講座西日本、随意契約(企画募集)により採択	2.8
7	(特非)環境市民	環境保全戦略講座循環型社会形成分野、随意契約(企画募集)により採択	2.2
8	(特非)環境市民	環境NGO・NPO活動推進・組織運営講座近畿ブロック、随意契約(企画募集)により採択	2.2
9	(特非)パートナーシップ・サポートセンター	環境NGO・NPO活動推進・組織運営講座中部・北陸ブロック、随意契約(企画募集)により採択	2.0
10	(特非)持続可能な開発のための教育10年推進会議	環境保全戦略講座環境教育分野、随意契約(企画募集)により採択	2.0

D.

	支出先	業務概要及び採択理由	支出額 (百万円)
1	株式会社電通	地球環境基金に関する記事広告制作・掲載業務	7.3
2	株式会社毎日映画社	地球環境基金紹介DVDの制作業務	3.1
3	広告社株式会社	地球環境基金便りの制作業務	2.4
4	広告社株式会社	地球環境基金20周年誌の制作業務	2.1
5	葵コーポレーション株式会社	地球環境基金便り第33号の印刷製本及び発送業務	1.9
6	若越印刷株式会社	地球環境基金便り第34号の印刷製本及び発送業務	1.8
7	敷島印刷(株)	地球環境基金平成23年度活動報告集の作成及び発送業務、一般競争入札	1.3
8	(特非)えひめグローバルネットワーク	平成24年度基金助成(リオ+20)関連助成活動成果発表会開催業務委託、随意契約	0.4
9	(株)毎日映画社	平成24年度地球環境基金「子どもページ」更新業務、随意契約	0.2
10	協同組合シー・ソフトウェア	地球環境基金情報館(HP)内の環境NGO総覧データの更新、随意契約	0.1